



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民党仙台市議団

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 95

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588
事務所 TEL・FAX 252-9511 E-mail: fureai@ilac.plala.or.jp

2017. 3. 30 発行

―平成29年第1回定例市議会終わる― 人口減少社会への対応 市民協働のまちづくりを重点化

計86議案を審査

平成29年第1回定例市議会は、2月9日から3月10日まで開かれ、予算案など計86議案の審査を行いました。

新年度の各会計予算は、一般会計5476億円余をはじめ計1兆1109億円余が計上されました。とくに、震災復興で後手に回っていた諸政策について、とりわけ人口減少社会への対応、まちの魅力

や住みよさ等に重点を置いたものとなりました。

奥山市長は、施政方針で新年度を「仙台らしさで挑む、まちづくり推進の年」と位置づけ、「都市個性を生かした交流都市」「地域から発想する仙台型まち」「防災と環境を基軸とした未来を創るまち」の3本のまちづくりを施策の柱としていくことを表明しました。

「東北絆まつり」を開催

主な施策として、伊達政宗公生誕450年のイベント、11月に世界防災フォーラム、東日本大震災以降東北を一巡した「東北六魂祭」を「東北絆まつり」として開催すること。区役所に「ふるさと支援担当職員」の配置、市民協働の促進、中小企業活性化センターの開設、子ども医療費助成

制度の拡充、介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）などに取り組むこと。ごみ減量の促進、低炭素都市づくり、杜の都の自転車プラン推進などを掲げました。

教職員の給与支給は仙台市で

17年度から小中学校の教職員の給与を仙台市が負担することになりましたが、その総額は約480億円で、県からの税源移譲や国庫支出金等でまかなく残りは臨時財政対策債という市債で、市債残高の増加など、課題は積み残されることになりました。

また、区役所保護課のケーソワーカーを増員するなどの職員定数条例、錦丘中学校を新設するための条例改正案な

本庁舎の建替えを本格化

市役所本庁舎は耐用の限界が迫り、行政機能や防災機能が拠点としての役割などから、建替えが急務の課題となってきました。そこで建替えのコンセプト等について検討委員会

で基本構想を策定するため、1700万円余の調査費が計



第1回の東北絆祭りは6/10～11に仙台市で

とも提案されました。その他障害者福祉センター、サンホームや泉ふれあいの家などの障害者通所施設、急患センター、文学館、青年文化センター、メディアアテックなど37施設の指定管理者の指定に関する件等も上程されました。上されました。建替えには7～10年の月日を要し、また巨額の費用がかかることから基金を造成する必要がありますが、長寿命化推進基金名を公共施設保全基金に改めて、本庁舎建替えの資金源としていくことになりました。

代表質疑を行うつじ議員（2/16）



議員提案による

「仙台市防災・減災のまち推進条例」を可決

防災に関する意識の醸成を図り、防災力及び減災力の向上を図ることを目的として、



条例制定へ市民説明会(12/22 エルパーク)

つじ議員の指摘で

障害者GHに市独自助成を実現!

消防法等関係法令の改正により、障害者グループホーム等の各室に自動火災報知設備が義務づけられました。つじ議員が昨年9月の第3回定例会議の決算委員会で、障害者施設に対して、高齢者の痴呆症対応のグループホームと同様の助成制度の新設を求め、これを受けて29年度から制度化することが決まりました。

1 法人3施設まで、1/2補助(予算総額1,642万円)

市議会として条例制定に向けて議論してきました。

その概要は、自助・共助・

公助の相互の連携、震災から得た教訓や知見を風化させず、後世に継承するとともに広く採決の結果、可決しました。

地域交通問題・公文書館など

つじ議員が代表質疑(2/16)

市民防災学習センター整備を

まず、将来の市財政の歳入不足、教職員の給与負担と財政問題を取り上げました。

市中心部に震災復興メモリアル施設を整備するに当たり、市民防災学習センターとしての機能を盛り込んだものにするべきと提言したことに対して

は、「震災の教訓を風化させずに継承していくためには防災学習の機会を提供することも重要であり、施設のコンセプトや機能について検討を重ねていきたい」と答えました。

「新しい総合事業」について

4月からスタートする介護予防・生活支援サービス事業

発信し、世界の防災・減災に貢献することを謳っています。

昨年12月22日には市民説明

会を開催するとともに、ホームページ上で市民意見を募りました。その上で、第1回定例会に議員提案で上程し、一部会派の反対はありましたが採決の結果、可決しました。

「新しい総合事業」について

「新しい総合事業」について、きめ細かな住民説明などを求めたのに対して、当局は「メディア活用の広報、市政

出前講座の実施や窓口相談などきめ細かく対応していく」旨の答弁を行いました。

公文書館の整備について

長年「公文書館」の整備を求めてきましたが、旧貝森小学校の校舎を(仮称)歴史的公文書センターとして整備していくこととなりました。その整備に当たって保存資料の活用、市民への公開など管理方法を条例で定めるべきではないかと求めたことに対して、

「平成32年度の開館を目的に、

つじ隆一当面の主な行動予定

- 4. 1 岩切消防協会総会
- 4. 5 佐高信政治塾
- 4. 10 燕沢小入学式
- 4. 12 仙台市林野火災防備訓練
- 4. 11 西山中入学式
- 4. 13 選挙カー不許可事件判決公開市労連結成70周年記念レセプ
- 4. 19 仙台市社会福祉審議会
- 4. 21 市民教育委員会
- 4. 22 ソキウスせんだい理事会
燕沢小PTA歓迎会
- 5. 1 メーデー宮城県大会
- 5. 3 宮城県護憲平和センター総会
- 5. 3 憲法を活かす宮城県民集会
- 5. 10 社民党政令都市議員団政策交流会(～11、福岡市)



歴史的公文書センターが整備される予定の旧貝森小学校舎

設置根拠や施設の在り方、人員配置などの管理体制について、他政令市の例を参考に検討していく」と前向きな答弁がありました。

公共交通のあり方 市バスへの支援策

厳しい財政状況にある市バス事業は交通局のみならず、

市民の足を守る視点で市の公共交通政策の一環として取り組むべきと質しました。これに対しては、「公共交通の確保のためには地域・交通事業者の連携は不可欠のものであり、持続可能な交通の在り方について検討を深めたい」と答え、また、「一般会計からの支援は引き続きそのあり方を検討していく」と答えました。

その他、地域力を育てる仕組みづくりと区役所の地域連携担当職員の役割、協働まちづくり推進助成事業、防災環境都市づくり、災害対応法制と被災者支援制度の地方分権的見直し、保育士・介護士等の人材確保と処遇改善などについても取り上げました。

平成29年度市政の主要施策

学びを多彩な活力につなげる都市づくり

- 仙台アート・ノード・プロジェクト事業
- 八木山動物公園整備
- 確かな学力育成
- いじめ防止対策推進
- 学校支援地域本部推進
- 給食センター対象校アレルギー対応拡充
- 陸奥国分寺跡等整備

- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 地域包括支援センター運営体制強化
- 障害者差別解消
- すこやか子育てプラン推進
- 子ども医療費助成拡大
- 子どもの貧困対策
- 民間大規模建築物耐震化
- 仙台版防災教育推進

地域で支え合う心豊かな社会

- 男女共同参画の総合的推進
- 生活困窮者自立支援

都市づくり

- 低炭素都市づくり推進
- ごみ減量・リサイクル推進
- 定禅寺通活性化推進

自然と調和した持続可能な都市づくり

- 東西線沿線にぎわい・まちづくり推進

杜の都の自転車プラン推進

- 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり



一部買取による整備が決まった燕沢3丁目の保存緑地（鶴ヶ谷カトリック墓地）比呂坂の歩道整備に期待

宮城野区主要事業

- ・鶴ヶ谷第一市営住宅団地再整備推進
- ・特別養護老人ホーム建設（鶴ヶ谷・燕沢東）
- ・雨水ポンプ場整備（鶴巻）
- ・都市計画道路整備（元寺小路福室線・宮城野橋・五輪）
- ・道路新設改良（中野栄線等）
- ・橋りょう整備（安行寺橋、宮城野大橋等）
- ・公園整備（榴岡、高砂中央、与兵衛沼、鶴ヶ谷中央、燕沢三丁目保存緑地買取・整備）
- ・海岸公園再整備（蒲生地区）
- ・河川改修（高野川用地取得）
- ・道路かさ上げ（塩釜互理線）
- ・みやぎの地域づくり推進モデル事業（鶴ヶ谷地区）
- ・コミュニティセンター大規模修繕（東仙台）

- 被災者生活再建支援
- 被災者の健康支援

復興まちづくり

- 暮らした経済の再建に向け

復興まちづくり

- 国際姉妹都市等との交流
- 農食ビジネス推進
- 仙山連携推進
- 東北連携推進（絆まつり）
- インバウンド推進
- 政宗公生誕四百五十年関連事業
- 国際経済交流
- 政宗公生誕四百五十年関連事業



市民の防災学習、防災人づくり、震災の記憶を風化させない取り組みなどが問われている中、防災・減災推進調査特別委員会（つじ議員が委員長）は、1月25～26日、神戸

市民防災学習・防災人づくりを

減災調査特別委が他都市視察

市の防災教育を学ぶとともに、兵庫県が整備した「人と防災未来センター」及び防災拠点施設でもあり市民の防災学習機能を兼ねた名古屋大学の「減災館」の視察を行いました。



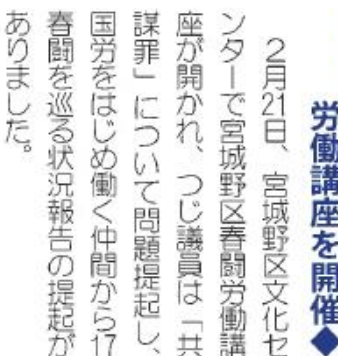
- 復興まちづくりに向けた町内会等支援
- 津波被災地住宅再建支援
- 蒲生北部地区復興再整備
- 津波被災者再建支援金
- ふるさとの杜再生プロジェクト
- 海岸公園再整備
- 六郷東部地区現地再建まちづくり
- 東部地域移転跡地活用
- 蒲生北部地区復興再整備
- 安全・安心確保の取り組み
- 東部復興道路整備
- 津波避難道路・施設整備
- 避難所等防災体制強化
- 「防災人」づくり
- 仙台版防災教育推進
- 震災復興メモリアル事業
- 都市経営の推進
- 市民協働推進
- ふるさと底力向上プロジェクト
- 公共施設長寿命化推進

つじ隆一の活動日誌

- 1. 1 燕沢東部町内会新年会
- 1. 3 新田学区新年祝賀会
- 1. 4 仙台市新年の集い、社民党「時局講演会」
党・県平和労組「新春の集い」
- 1. 5 連合宮城 2017 新年交歓会
- 1. 6 仙台市消防出初め式、岩切消防団新年会
市交通労組・水道労組旗開き
- 1. 7 宮城交通労組・市交通労組川内支部・運輸労
連旗開き
- 1. 8 燕沢学区新年祝賀会
- 1.11 市職労旗開き
- 1.18 小鶴老人クラブ新年会、社民党市議団の市政
・予算要望への回答、宮城交通労組本社プロ
ック旗開き
- 1.20 市民教育委員会、自治労宮城県本部春闘学習
会・旗開き、政治連盟会議
- 1.25 防災・減災推進調査特別委員会他都市視察
(神戸市、名古屋大 ~ 26日)
- 1.27 学職労旗開き
- 1.28 「市民と野党をつなぐキックオフ集会」
みやぎ生協政党懇談会
- 1.29 市民による女川原発の再稼働を問うシンポ
- 1.30 鶴ヶ谷・燕沢地域交通問題を考える会
- 2. 1 第1回定例市議会議案説明、市議団・市労連
政策懇談会
- 2. 2 公文書館をめぐる博物館調査
- 2. 3 市政報告会・新春の集い準備役員会
- 2. 5 社民党・平和労組・支持団体政策交流集会
- 2. 8 介護新事業説明会(西山地区)
- 2. 9 平成28年第1回定例市議会開会
- 2.10 全水道東北地本 2017 春闘討論集会
- 2.11 小鶴成年会総会、鹿児島県人会総会・新年会
- 2.13 社民党自治体議員団全国会議総会、地方財政
セミナー
- 2.14 本会議(～21日)、連合宮城・協力自治体
議員団政策懇談会
- 2.15 本会議で代表質疑
- 2.18 つじ隆一市政報告・後援会「新春の集い」
- 2.21 宮城野区春闘労働講座
- 2.22 市民教育委員会、市職労退職者感謝の会
- 2.23 予算等審査特別委員会(～9日)
- 2.25 国労県支部委員会、ソキウスせんだい理事会
- 2.26 社民党全国代表者会議
- 3. 1 市職労政策プロジェクト会議
- 3. 3 ピースアクションみやぎ 2017
- 3. 6 燕沢児童館第2回地域連絡会
- 3. 7 スポーツ市議の会「ベガルタ激励会」
- 3. 8 燕沢地域包括支援センター「地域ケア会議」
- 3.10 第1回定例市議会開会、西山中卒業式、
市介護労組学習会
- 3.11 東日本大震災追悼式
- 3.13 第3回宮城野区社会福祉協議会、地区社協
会長会議
- 3.16 燕沢東復興公営住宅サークル活動1周年行事
- 3.17 燕沢小卒業式
- 3.22 スポーツ振興事業団労組大会
- 3.24 防災・減災推進調査特別委員会
- 3.25 社民党宮城県連合定期大会
- 3.26 菖蒲沢町内会定期総会



◆燕沢東復興公営住宅
支援の活動が1周年◆
燕沢東の復興公営住宅は
自治会設立1周年となりまし
たが、つじ議員が代表を務め
る「支援者の会」の折り紙等
サークル活動も1周年となり、
3月16日、その総会・お茶飲
み会が盛大に開催されました。



◆宮城野区春闘
労働講座を開催◆
2月21日、宮城野区文化セ
ンターで宮城野区春闘労働講
座が開かれ、つじ議員は「共
謀罪」について問題提起し、
国労をはじめ働く仲間から行
春闘を巡る状況報告の提起が
ありました。



◆ベガルタ仙台必勝へ
団結カンパロウ◆
「スポーツ市議の会」は在仙の
プロスポーツチームのシーズンは
じめに激励会を開催していますが、
3月7日、ベガルタ仙台を激励し
ました。副会長のつじ議員の音頭
で必勝カンパロウを三唱しました。

つじ隆一市政報告

後援会「新春の集い」に120人



つじ隆一「市政報告会」及び後援会主催「新
春の集い」が、2月18日に約120名の方々の
参加を得て、燕沢コミュニティセンターで開催
されました。
アトラクションの部では、踊りやカラオケな
どで、大いに盛り
上げていただきました。
「ご挨拶いた
だいた奥山市長代
理でご出席の稲葉
副市長、大西連合
町内会様をはじめ
め、寒い中ご参加
いただき、また準備
・お手伝いの皆様
様に厚くお礼申し
上げます。